

平成27年度 総務部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
①施策の総合的推進	・美唄市まちづくり基本条例
②安全・安心の推進	・びばい未来交響プラン前期基本計画
③まちの活力づくり	・美唄市地域防災計画・水防計画
④財政健全化の早期実現	・美唄市財政健全化計画
⑤効率的な組織づくり・人事管理・人材育成	・美唄市情報化推進計画 ・美唄市男女共同参画計画 ほか

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①施策の総合的推進
1. 美唄市総合計画後期基本計画(H28-32) 2. 地方人口ビジョン、地方版総合戦略(H27-31) 3. 過疎地域自立促進市町村計画(H28-32)
4. 情報化推進計画(H28-32)の策定 5. 公共施設等総合管理計画(H28-) 6. 総合計画前期基本計画推進管理(アンケート調査、行政評価等)
7. 美唄市まちづくり基本条例の見直し(4年に1度) 8. 社会保障・税番号制度への対応(システム整備等)、
②安全・安心の推進
1. 防災資機材の計画的な整備、2. 自主防災組織の設立促進、空き家等適正管理の推進、防災訓練の実施 など
③まちの活力づくり
1. 移住・定住施策の推進 2. 東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ合宿等の誘致 など
④財政健全化の早期実現
1. 財政健全化計画達成に向けた対応(病院、水道事業不良債務解消等)
2. (仮称)財政運営基本方針の策定(H28以降の財政運営の指針とするもの)
3. 第3セクター債の活用(土地開発公社・HCCの解散手続き)、廃校舎・遊休資産の利活用及び処分の促進 など
⑤効率的な組織づくり・人事管理・人材育成
1. 地方公務員法改正による人事評価制度の構築(能力、業績評価、人材育成基本方針)、グループ制の見直し、休暇制度等の見直し(休憩時間、年末年始)

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①-1総合計画後期基本計画の策定	未来会議の開催(全体会議(第4回)7/30、部会長・副部会長会議6/26、各部会4/28~7/22各4回)★											
	庁内会議の開催(部長職策定委員会 4/27(第5回)、8/6(第6回)、8/31(第7回)、11/6(第8回) 課長職庁内検討委員会(随時協議)											
	総合計画審議会 6/25、8/10、8/27、11/10 部会8/10~8/24 各3回★											
	議員協議会9/18★ パブコム9/28~10/27★											
①-2地方人口ビジョン、地方版総合戦略の策定	策定の委託(契約期間7/7~3/31) 推進本部4/27、5/8、10/19、策定部会4/27、戦略専門部会 6/25、7/14、7/27、8/4、8/27、10/6、10/20											
①-3過疎地域自立促進市町村計画の策定	庁内連絡調整★											
	事前協議資料の提出											
	事前協議資料の回答											
①-4情報化推進計画の策定	議員協議会											
	パブコム											
①-5公共施設等総合管理計画の策定(H27~H28)(議会説明・公表はH28末)	ストックマネジメント推進検討職員会議10/13、連絡調整会議の開催											
	自治組織代表者会議(7/13)、まち懇(7/21~8/8)で策定主旨を説明											
	策定の委託(契約期間7/7~3/31)											
	印刷製本											
	議会提案											
	議員協議会											
	パブコム											
	庁内電算委員会											

2 部の経営資源

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)									
正規	42人	一般会計	376,224	会計	0	会計	0	会計	0		376,224
嘱託	7人	関係職員費	347,142	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		347,142
臨時	2人	公債費	14,152	公債費	0	公債費	0	公債費	0		14,152
計	51人	計	737,518	計	0	計	0	計	0	合計	737,518

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値	H22決算	現状値(H25決算)	H27目標値	備 考
性別役割分担からの開放率	47.30%		54.60%	60.00%	
審議会等女性登用率	19.50%		20.00%	30.00%	
平和祈念行事数	4件		4件	4件	
自主防災組織率	8.20%		14.00%	25.00%	H26末19組織
まちづくり参画度	16.70%		24.80%	20.00%	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
15	特別職給与の見直し	独自削減の継続
16	一般職給与の見直し	独自削減の継続
17	一般職特殊勤務手当の見直し	組合との協議継続
18	職員数の見直し	定員適正化計画の見直し
19	財産収入の確保	遊休・未利用財産の売却・貸し付け等の促進

6 年間スケジュール（3に記載した事項）つづき

事 項		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
①-6びばい未来交響プラン 前期基本計画の進捗管理 〔行政評価〕		補正予算事業は、その都度事前評価																	
		市民アンケート★ 内容の庁内確認		アンケート実施★ 6/8～6/29	結果取り纏め・公表、HP掲載★			H26決算額整理	事後評価	施策評価									
①-7まちづくり基本条例の 見直し		庁内検討委員会・市民委員会（必要に応じ条例改正手続き）																	
①-8社会 保障・税 番号制度 関連事業		総務省関連システム・厚生労働省関連システムの改修																	
システム改修	職員周知等	職員を対象とした地方公共団体情報システム機構による情報セキュリティ研修の実施(6月～12月)、個人情報保護審査会の開催(8月)★																	
個人番号通知・ カード発行		広報紙、チラシ、パンフ、HP等で周知、自治組織代表者会議(7/13)、まち懇(7/21～8/8)、出前講座等で説明(3件) 個人番号通知開始(H27.11～)、個人番号カード発行(H28.1～地方公共団体情報システム機構)・利用、H29.7～情報連携開始																	
②-1防災資機材の計画的な 整備		防災資機材等の整備(H27予算分完了) ★																	
②-2自主防災組織の設立促 進		広報紙・ホームページ・出前講座等による啓発(3町内出前講座実施、4団体設立協議中)																	
③-1移住・定住促進事業		助成金PR・随時受付、市移住・定住推進協議会役員会10/13、市移住・定住推進協議会総会10/16																	
③-2東京 オリン ピック・ パラリン ピック事 前合宿誘 致調査	庁内関係課 による検討	PR用パンフレットの作成、道内先進地への視察、関係団体等との協議、情報収集(市内・道内)、推進委員会構 成メンバーの検討 (推進室、生涯学習課、地域福祉課、商工観光課)																	
	全庁組織の 設置	庁内推進委員会の設置・関係団体等へのPR活動、道内先進地への視察・情報収集、 関係団体等との協議、情報収集(市内・道内)・実行委員会構成メンバーの検討																	
	全市組織の 設置	実行委員会の設置																	
	体育施設 指定管理者 との協議	指定管理者との協議																	
	ガイド掲載 手続き	意思表明申請書、登録申請の一時受付4/1～3/31																	
④-1財政健全化計画達成に 向けた取り組み		決算整理、4指標整理 ★																	
④-2（仮称）財政運営基本 方針の策定		骨子(素案)決定★																	
		検討																	
中長期財政推計		歳入・歳出推計の見直し(①財源不足額の推計、②財源不足対策の検討等)																	
④-3第3セクター債の活用 (土地開発公社解散、HCC 解散)		公社保有地の鑑定評価★		HCC解散決議★		清算法人移行、 解散公告★		公社理事会(解散同 意、清算人選任)★		公社解散議決 三セク債起債許可議決 補正予算議決 金融機関へ代位弁済★		財産取得議案 債権放棄議案 補正予算議案 三セク債起債許可議案		HCC清算終了		公社清算終了		3セク債許可申請・許可	
⑤-1人事評価制度の構築		委託業者選定契約★		求められる職員像、評価要件の検討★		評価制度の設計				実施要領・マニュアル等作成				制度説明会等					

平成27年度 市民部 運営方針

H27.11.20 経営会議

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
・国民健康保険、後期高齢者医療制度の健全な運営と医療費助成によるやさしさと健康のまちづくり ・検診の受診率向上に努めるとともに、生活習慣病等の防止や予防を図り、健康な生活の実現を目指す ・防犯や交通安全運動、市民バスの運行などによる安全で安心な地域づくり ・ごみの減量化と資源の有効利用、環境への負荷の少ない循環型社会の創造と美しきまちづくり ・市税等の適正な確保に努めるとともに、公平な税負担により市民と行政の信頼関係を構築する	・国民健康保険保健事業実施計画 ・地域公共交通総合連携計画 ・ごみ処理基本計画 ・南空知3市町地域循環型社会形成推進地域計画 ・財政健全化計画

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

- ①国保事業の健全運営のための方策の実施及び検証と医療適正受診対策や健診受診・保健指導の推進。
- ②地域安全活動の推進。(交通安全3ゼロ運動推進協議会、地域安全活動推進協議会、暴力追放運動推進協議会、防犯協会等事業活動の推進及び支援) *消費者被害防止ネットワーク設置(4月)、美瑛市消費生活センター条例の整備(12月議会)
- ③市内及び都市間バス路線を維持のための財政支援。
- ④地域公共交通の推進。(地域公共交通網形成計画策定・実施 平成28年～平成33年 主体：地域公共交通活性化協議会)
- ⑤ごみの適正処理・ごみの減量化及び再資源化の推進。(生ごみ堆肥化施設の整備～7月1日竣工式・分別方法変更に伴う市民周知・生ごみ堆肥の販売方法等の検討・埋立処分地の延命化等の検討) *ごみ処理手数料改定の検討、生ごみ等収集体制の変更検討
- ⑥市税等の収納率向上。
市民税特別徴収義務者の指定を強化するほか、新規滞納を抑制するため、現年分の収納対策を強化し、早期に催告等を行う。滞納者については、きめこまかな納税相談・指導を実施するほか、担税能力を適切に見極めるため、給与・預金並びに換価を前提とした不動産、自動車、動産などの財産調査を徹底し、差押を強化するとともに、滞納処分の停止を適切に行う。また、「納税しやすい環境づくり」として、引き続きコンビニ収納について、調査、検討を行うほか、滞納整理マニュアルの徹底により、一層の滞納整理に取り組むとともに、北海道と連携し、滞納整理の更なる強化を図る。
●その他～合葬墓設置に向けた検討

2 部の経営資源

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位：千円)							
正規	46人	一般会計	822,430	バス会計	46,188	国保会計	4,128,755	後期会計	757,331
嘱託	8人	関係職員費	265,578	関係職員費	3,581	関係職員費	49,691	関係職員費	
臨時	3人	公債費	189,527	公債費		公債費	10	公債費	
計	57人	計	1,277,535	計	49,769	計	4,178,456	計	757,331
								合計	6,263,091

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	H25決算	H26決算	H27目標値
ごみの適正分別率	79.9%	78.5%	87.5%	86.0%
リサイクル率	13.8%	18.9%	19.7%	18.2%
市税収納率	現年分 96.88% 滞納分 11.75%	現年分 97.4% 滞納分 14.9%	現年分 97.7% 滞納分 16.0%	現年分 98.0% 滞納分 15.0%

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
7	し尿処理手数料の減免規定の見直し、生活保護世帯の減免	平成27年度以降の広域処理施設に係る負担金の額の傾向を見たうえで、今後手数料の見直しを行う際に併せ減免規定の見直しを検討する。
20	市税収納対策の強化	預貯金・給与等の財産調査及び差押の実施

*7のし尿処理手数料減免見直しについては、水道料金、下水道使用料の見直しと併せて検討

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国保事業の健全運営			決算分析及び事業計画 国保税率改定の検討	国保運営協議会開催 (決算状況報告等)	国保会計補正予算		適正受診対策 (ジェネリック通知)	国保運営協議会		適正受診対策 (多重複受診)	国保運営協議会 (予算案報告)	適正受診対策 (ジェネリック通知)
特定健診・特定保健指導の推進	特定保健指導実施 (通年)	特定健診推進委員会 (健診準備打合・受診券)	個別健診開始 健診受診券一斉発送		集団健診開始		集団健診終了	特定健診推進委員会				個別健診終了
地域公共交通の推進		協議会会議の開催	協議会書面協議					協議会会議の開催		協議会会議の開催	協議会会議の開催	
・ごみの減量化に向けての推進 (生ごみ堆肥化及び可燃ごみ広域処理等、分別方法の変更に伴う市民周知活動)			廃棄物等減量審議会		ごみ分別等の周知活動			廃棄物等減量審議会				
生ごみ堆肥の販売方法等の検討			販売店、販売方法、価格の調査				イベント時の堆肥の無料配布・農家への提供			堆肥販売方法・価格等要綱の整備		
市税等収納対策の推進	滞納整理(預金、給与等の財産調査)(通年) 現年(H26)未納者への催告	滞納整理強調月間 (出納閉鎖前の収納強化)		滞納者への一斉催告			滞納整理強調月間 収納対策本部の設置 (H27現年未納者を対象とした電話催告)	滞納者への一斉催告	滞納整理強調月間 (収納対策本部設置～管理職徴収、インターネット公表)			滞納整理強調月間 (滞納繰越分の収納強化)

*11月10日時点の実施状況・実施予定、★印は終了または実施中

平成27年度 保健福祉部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で) 「美唄市福祉のまちづくり条例」の理念に基づいて施策を推進

項 目	根拠となる計画・指針等
・地域福祉の充実(市民力・地域力による地域社会の形成)	・美唄市地域福祉計画
・障がい者の自立生活と地域移行支援施策の推進	・美唄市障がい者プラン
・安心して子育てが出来る総合子育て支援の推進	・新びばいっこすくすくプラン(子ども・子育て支援事業計画)
・高齢者が安心して暮らせる地域包括ケア体制の充実	・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
・介護サービスの充実	・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
・介護予防や地域を基盤とした健康づくりの推進	・高齢者保健福祉計画、ひばいヘルシーライフ21
・ライフステージに応じた健康づくりの推進	・ひばいヘルシーライフ21
・地域医療の確保	・美唄市地域医療再構築プラン

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

①地域生活課題解決の自主事業を支援する地域福祉ネットワーク事業の推進
②地域福祉会館(茶志内中央福祉会館)及び総合福祉センターの整備
③保育所再編に伴う保育施設整備事業の実施
④子育て地域ささえあい事業の推進
⑤茶志内双葉保育所公共下水道整備事業の実施
⑥地域包括支援センターを中心とした地域包括ケア体制の充実
⑦介護保険制度改正に伴う対応(地域支援事業・事務対応)
⑧認知症対策の推進(認知症サポーター養成講座実施・認知症カフェ開設)
⑨健康診査、健康教育など各種保健施策や疾病予防対策、健康づくりに関する意識啓発等の充実 (上記の目標を着実に推進するため、平成27年度から管理栄養士の1名増員体制)
⑩市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制の確立(地域医療再構築プランの推進)

2 部の経営資源

部の構成 地域福祉課・こども未来課・高齢福祉課・健康推進課・恵風園&恵祥園・地域医療

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)							
・正規	77人	一般会計	2,654,913	介護保険会計	2,643,835	介護サービス会計	76,493	会計	
嘱託	65人	関係職員費	603,301	関係職員費	94,267	関係職員費	144,802	関係職員費	
臨時	41人	公債費	20,753	公債費	10	公債費	142	公債費	
計	183人	計	3,278,967	計	2,738,112	計	221,437	計	0
								全体予算	5,375,241
								関係職員費	842,370
								公債費	20,905
								合計	6,238,516

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(ひばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	H24決算	H25決算	H26決算	H27目標値	備考(H23)
子育てしやすいまちだと思う市民の割合	29.1%	28.1%	22.9%	50.0%	25.0%
自分が健康だと思う市民の割合	66.0%	64.8%	69.2%	80.0%	67.8%
人口10万人当たり医師数	176.1人	169.8人	169.8人	目標値設定せず	176.1人
地域で生活できている障がい者の割合	96.6%	96.2%	96.2%	96.5%	96.3%
自立高齢者率	81.5%	81.4%	81.1%	85.0%	81.8%

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
14	恵風園・恵祥園の民営化	恵風園・恵祥園見直し方針の検討

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①地域福祉ネットワーク事業	通 年											
②地域福祉会館・総合福祉センター整備事業						★	茶志内福祉会館(公共下水道接続工事)					
③保育施設整備事業	★	新保育所補正予算成立	★	入札(建築主体、設備、電気、屋外)	★	工事着工	★	進捗状況 建築工事 63% 屋外工事 80%	★	屋外工事完了・引渡	★	3保育所引越し 3保育所廃止手続き
④子育て地域ささえあい事業	★	お〜きくな〜れびばいっこ訪問事業(通年)	★	子育て支援サポーター養成講座	★	20件全権訪問(9月末)				★	2016びばいっこフェスティバル	
⑤茶志内双葉保育所公共下水道整備事業					★	茶志内双葉保育所(公共下水道接続工事) 8/4~10/15						
⑥地域包括支援センター運営事業 ⑦介護保険制度改正に伴う対応	通 年	★	1号保険料の軽減措置 特養の利用対象者介護3以上 利用者負担の2割引き上げ(一定以上の所得者)等									
⑧認知症カフェ	★	開設準備				★	開設(9/29)及び事業展開					
⑨健康診査など各種保健施策等の充実	通 年	★	終了した主な事業(チャレンジデー)(食のフェスタ)(休日ウォーキング)(ヘルシードック)(体力測定)等									
⑩地域医療体制の確立 (地域医療再構築プランの推進)	★	保健福祉総合施設整備等検討委員会(6回)	★	庁内推進会議(2回)	★	多職種ネットワーク会議(2回)・実態調査実施			★	基本構想・計画(草案・方針)		★

平成27年度 経済部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
①農商工連携事業の推進	・美唄市産業振興計画
②商工業の振興	・美唄市農業ビジョン
③観光・交流の推進	・美唄市農業経営基盤強化促進基本構想(H26改訂)
④第3セクターの支援・見直し	・美唄市農業振興地域整備計画(H25改訂)
⑤農家経営の安定化	・美唄市食育推進計画
⑥消費者に信頼される産地づくり	・田園環境整備マスタープラン(H26改訂)
⑦森林の保全と活用	・美唄市森林整備計画(H25改訂)
	・特定間伐等促進計画(H25改訂)

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

①農商工連携推進事業の推進	}・観光特産品PRの推進 (地域資源を活用した観光地づくり推進事業・特産品情報発信促進事業)
(1) 産業間連携の仕組みづくり(推進体制の強化、PR活動と販路開拓)	
(2) 農商工連携助成事業の充実	
②商工業の振興	
(1) 美唄市ホワイトデータセンター計画の実現	
(2) 空知団地の管理及び活用等の検討	
(3) 食料備蓄拠点構想の推進(流通型・産地立地型食料備蓄システムの可能性調査等)	
(4) 中心市街地活性化の推進(市内消費拡大促進・商店街活性化支援～プレミアム商品券発行・送迎バス運行等)	
③観光・交流の推進	
(1) 情報発信体制の強化	
(2) 広域連携事業の推進	
④第三セクター経営の見直し	
(1) 美唄情報開発学園の解散・清算整理	
(2) 第三セクター全体の経営改善	
⑤農業経営の体質強化と安定化をめざして	
(1) 米、麦、大豆などの基幹作物の振興 (ポスト農業ビジョンの策定、鳥獣被害対策の推進)	
(2) 野菜などを取り入れた経営の複合化(小麦プロジェクト・振興作物の推進)	
(3) 農地の利用集積の促進(人・農地プラン・農地中間管理事業の推進)	
(4) 生産基盤の整備(国営・道営事業の推進、排水機場・排水路の適切な維持管理)	
(5) 地域農業を支える多様な担い手の育成・確保(経営所得安定対策事業等の推進)	
(6) 地域や農業者が主体的に取り組む農業・農村づくり(多面的機能支払事業、中山間地域直接支払事業の推進)	
⑥消費者に信頼される産地をめざして	
(1) 人や環境にやさしい安全・安心な農産物づくり(環境保全型農業直接支払事業・Yes!clean等の推進)	
(2) 消費者と生産者の結びつきの強化(食育推進計画(2次)の推進)	
(3) 農業農村に対する理解の促進(利活用の推進)	
⑦森林の保全と活用	
(1) 森林の利用と適正管理の推進(森林の多面的機能の発揮や理解の促進)	

2 部の経営資源

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

職員数		予算規模(単位:千円)									
正規	31人	一般会計	1,681,884	会計	0	会計	0	会計	0		1,681,884
嘱託	2人	関係職員費	250,602	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		250,602
臨時	人	公債費	498,384	公債費	0	公債費	0	公債費	0		498,384
計	34人	計	2,430,870	計	0	計	0	計	0	合計	2,430,870

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	現状値(H25決算)	H27目標値
新たに商品化された特産品数	0	4	3
工業出荷額	158.1億円	157.1億円	▲
交流人口(観光入込客数)	37万人	31万人	▲
認定農業者数	505人	480人	現状値維持
ほ場整備済面積	2,806ha	3,005ha	3,304ha
イェス!グリーン表示制度登録集団数	11団体	13団体	現状値より増
森林面積	12,265ha	12,279ha	12,265ha

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①農商工連携推進事業の推進			産業間連携の仕組みづくり・農商工連携フォローアップ							★				
				農商工連携助成事業の募集・審査・認定										
②商工業の振興		○商店街活性化事業等の支援 ○OWDC事業者誘致・除排雪協議(雪) ○備蓄構想実現に向けた活動強化		支援チームの設置				連携協定★						
		空知団地の管理及び活用策等の検討・NEDOの実証実験(委託事業)												
③観光・交流の推進		観光・特産品PR事業(ふるさと納税にかかる特産品贈呈、地域おこし協力隊を活用した観光づくり、札幌圏・首都圏・関西圏での特産品等PR、広域観光PR及び観光情報の発信・日本ハム連携事業)												
④美唄情報開発学園の解散・清算整理		美唄情報開発学園の解散決議・清算整理手続き等												
④第三セクター経営の見直し		第三セクター全体の経営改善(BHC・BMC)								終了★			★	
⑤農業経営の体質強化と安定化をめざして	(1)基幹作物の振興	新たな農業政策等への対応						新農業ビジョンの策定・産業振興計画との連携						
		鳥獣被害対策の推進												
	(2)経営の複合化	ハスカップ補助事業<峰延9月末★>		収穫(6月下～7月中)★		小麦プロジェクト実証試験		★	課題整理・次年度協議					
	(3)農地の利用集積	人・農地プラン更新に係る調査、更新作業											★	
		★農地中間管理事業 受け手公募				★農地中間管理事業 受け手公募					農地中間管理事業 出し手対応随時			
	(4)生産基盤の整備	国営農地再編整備事業(美唄茶志内・美唄)施工地区				同事業(大富第1・第2・第3・第4・北美唄)施工地区				同事業(進徳一心第1・峰延第1)調査地区		同事業(進徳一心第2・峰延第2・豊葦)要望地区		
		道営農地整備事業(峰岩・中美唄)完了地区(3月)												
		排水機場整備事業(自家発電機電池交換工事・4機場)								★	排水機場整備事業(上美唄除塵機上塵吸排機等) ★		★	
	(5)担い手の育成・確保	★基金運営委員会開催				青年就農給付金 交付 (前期分該当なし)	経営所得安定対策事業の推進			はつらつ農業 大賞募集中	基金運営委員会開催	青年就農給付金 交付(後期分1名)		
(6)農業・農村づくり	多面的機能支払事業～共同活動、向上活動の実施確認				中山間地域直接支払事業～活動の実施、確認									
⑥消費者に信頼される産地をめざして	(1)安全・安心な農産物づくり	取組団体組織化				環境保全型農業直接支払事業の推進								
	(2)消費者・生産者の結びつき強化	食育推進計画(第2次)策定				★		第2次計画スタート(10月)		食育計画の推進				
	(3)農業農村への理解促進					農道離着陸場運用期間(4/1～11/30)				★				
⑦森林の保全と活用	(1)森林の利用と適正管理	林野火災予防消防 対策会議★					分収造林受託事業(除間伐等)				★			
		市有林、防風林保育管理事業				みらいへつなぐ森づくり事業								

平成27年度 都市整備部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり うるおいづくり ・都市基盤整備 ・景観・緑づくり	美唄市都市計画マスタープラン 美唄市総合交通体系基本計画 美唄市流域関連公共下水道事業計画 美唄市公営住宅ストック総合活用計画 美唄市耐震改修促進計画

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

・道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理 ・住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底 ・水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進 ・橋梁新設改良事業（橋梁長寿命化修繕計画） ・公園施設等再整備事業（公園施設長寿命化計画） ・汚水整備事業（マンホールポンプ所）（下水道施設長寿命化計画） ・コミュニティガーデン整備事業の推進 ・街路灯LED化の推進 ・住宅改修促進助成制度の推進 ・住宅や建築物の耐震改修の促進 ・工事コストの縮減、適時発注 ・水道料金の改定 ・美唄市住生活基本計画策定

2 部の経営資源

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

職員数		予算規模（単位：千円）									
正規	41 人	一般会計	1,014,681	下水道会計	514,777	水道会計	748,094	工水会計	72,777		2,350,329
嘱託	3 人	関係職員費	192,195	関係職員費	45,060	関係職員費	100,191	関係職員費	10,733		348,179
臨時	3 人	公債費	701,775	公債費	1,364,566	公債費	269,108	公債費	11,758		2,347,207
計	47 人	計	1,908,651	計	1,924,403	計	1,117,393	計	95,268	合計	5,045,715

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値（H22決算）	H25決算	H27目標値	備考
都市機能の満足度	68.6%	68.3%	→	
道路舗装率	52.2%	52.9%	55.0%	→
道路除排雪の満足度	42.0%	53.6%	→	
下水道普及率	72.7%	75.2%	81.3	→
公園・緑地の利用率	63.8%	44.4%		

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
3-2	水道料金の減免規定の見直し 生保世帯の減免	検討
3-3	水道料金の改定	料金改定をH27年度10月分請求から実施
3-4	下水道使用料の減免規定の見直し 生保世帯の減免	検討
3-5	下水道事業の公営企業化	継続してさらに検討

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
道路・橋梁・河川・公園の適切な維持管理	通年											→
住宅使用料、水道料金、下水道使用料の滞納整理の徹底	通年											→
水道有収率の向上、耐震化、赤水解消の推進		←										→
橋梁新設改良事業（橋梁長寿命化計画）		←										→
公園施設等再整備事業												→
汚水整備事業（マンホールポンプ所・下水道施設長寿命化計画）												→
コミュニティガーデン整備事業の推進												→
街路灯LED化の推進	←											→
住宅改修促進助成制度の推進		←										→
住宅や建築物の耐震改修の促進	通年											→
各種工事の適時発注、コストの縮減	通年											→
水道料金の改定	3月議会に条例改正案上程・議決											→
美唄市住生活基本計画策定												→

平成27年度 教育委員会運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項目	根拠となる計画・指針等
最優先課題：施設機能の維持・向上 ★3つの重要課題 1 学力の向上 2 体力の向上 3 生涯学習環境の向上	・平成26年度教育行政執行方針 ・美唄市幼稚園教育振興計画 ・第2次美唄市生涯学習推進計画・前期計画 ・第2次美唄市子ども読書活動推進計画

人間性豊かな
人づくり

課題

- ①学校適正配置の方向性まとめ
- ②南小学校区放課後児童施設の
学校移転に向けた準備 (H27・2学期)
- ③小中学校屋体非構造部材耐震改修
(補正予算対応)
- ④体育センター改修 (補正予算対応)
- ⑤いじめ問題審議会 (仮称) の設置
- ⑥サイクリングコースの設定
- ⑦「文化芸術創造都市」の展開

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

○学力の向上 確かな学力育成プランの推進：習熟度別学習、複式授業学習支援員配置 保幼小連携、小中連携、ICTの活用、家庭への啓発等 グリーン・ルネサンス推進事業：食農教育を通じた考える力の育成	○教職員の資質能力の向上 教職員研修の充実：校内研修の充実、ふるさと美唄研修、ICT研修、カウンセリング研修、公開研究指定校等	○教育環境の充実 学校安全の推進：美中屋体屋根葺き替え、東小屋体ウレタン塗装、ダムウェイター改修 (峰小、南小) 等 特別支援教育の推進：発達障がい支援モデル事業 (道教委指定)、特別支援教育支援員の活用、巡回相談等
○体力の向上 子ども：一校一実践、キッズ・アスリートスクール、日ハム連携事業等 大人：生涯スポーツの推進等	○生涯学習環境の向上 体育施設の整備：美唄体育センター改修 (新規)、市営球場補修等 学習機会の充実：無形文化財保護活動支援 (新規)、郷土史料館特別展、市民カレッジ、サテライトキャンパス開講等 子どもの読書活動の活性化：ブックスタート事業、読み聞かせボランティアとの連携、学校図書室訪問 道立図書館「学校図書館運営相談事業」の活用 (中学校1校予定)	

チャレンジデイ参加 (新規) 5/27 (水)

第2次生涯学習推進計画・後期基本計画策定 (H28～32)
第3次子ども読書活動推進計画策定 (H28～32)

6 年間スケジュール (3に記載した事項)

総合教育会議① 5/13★

戦後70年企画

- ①市民文集「語り継ぐ戦争のころ」第2集web版製作
- ②映画「ジョバンニの島」上映会 ★
- ③後藤竜二戦後作品朗読会 ★

総合教育会議②11/30～大綱、次年度予算等の

事項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学力の向上	育成プランの推進 全国学力テスト 標準学力検査★	学校改善プラン の見直し★	学力向上P会議 の設置・検討★	キッズ漢字検定★	学生ボラン ティアの活用★	全国学力テスト 結果通知★	学力向上プロジェク ト会議での分析考察★	分析考察まとめ★	全国学テ公表★ キッズ漢字検定★	学生ボランティア の活用 (12月)		
教職員の資質能力の向上	公開研究校の指定 (5校予定)★	校内研修実施★	教研協部会での 研修実施★	ふるさと美唄研修 ICT研修★	カウンセリング 研修★	公開研修実施★	校内研修等★	校内研修等★	校内研修実施★	カウンセリング 研修、校内研修等★	校内研修等★	
教育環境の充実	学校安全の推進 通学路点検★	学校との打合せ★	非構造部材耐震改 修実施設計完了★	教育支援委員会① 宿泊学習★	通学路標識設置★				発達障がい支援モデル事業「実践事例集」策定 (美唄市、森町、湧別)			
	特別支援教育の推進 支援員配置★	連携協議会役員会★	支援員研修会 専門家チーム会議★	教育支援委員会① 宿泊学習★		支援員研修会 合同交流会★	専門家チーム会議★	コーディネーター 研修★	教育支援委員会②★	スタートシート による引継★	教育支援委員会③★	連携協議会役員会★
体力の向上	一校一実践の推進 ★	チャレンジデイ★	キッズアスリート スクール開校★	日ハム少年野球 教室 (時期未定)★	市民歩こう会★	ピパオイヘルシー ロードレース★	市民体育祭★	日ハムダンス教室★		スキーハイキング★	アルペン スキー大会★	スキー アドベンチャー★
生涯学習環境の向上	体育施設の整備 体育センター 改修実施設計★		温水プール 設備改修★	郷土史料館子ども映画会★								
	学習機会の充実 郷土史料館 開館準備★	郷土史料館開館 サテライトC開講★	文化庁長官表彰 表彰状授与式★	市民カレッジ開講★	キッズアート スクール①★	郷土史料館 特別展★	市民文化祭★	獅子舞 シンポジウム★	生涯学習講演会★	キッズアート スクール②★		
	子どもの読書活動 の活性化 ブックスタート 学校配本★	子どもの読書 週間特別展★	学校配本★	後藤竜二作品読書 感想文コンクール★	平和図書コーナー★	学校配本★	読書感想文 コンクール表彰式★	読書週間特別展 リサイクルBOOKフェア★	学校配本★	学校配本★		

新年度予算検討事項

- ①就学援助追加3項目
- ②学校図書費の充実
- ③図書館図書購入費の充実

平成27年度 市立病院（事務局）運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを簡条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
・経営健全化の推進 ・病院施設整備の基本構想、計画を策定	・市立美唄病院改革プラン ・市立美唄病院経営健全化計画 ・美唄市地域医療再構築プラン

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に簡条書で)

1) 経営健全化の推進 ①病院改革プラン及び経営健全化計画の完遂 ②病院改革プラン及び経営健全化計画の点検評価、公表 ③新公立病院改革プラン及び自主健全化計画（長期シミュレーション）の策定 ・新公立病院改革ガイドライン及び道が策定する地域医療構想を踏まえて策定 ④医療スタッフの確保（内科医師及び看護師等の確保） ・看護師等修学資金制度見直しについては継続検討 ⑤医療機器等の整備 ⑥信頼される病院づくりのための事業 ・病院情報の発信 ・院内ワークショップ活動 ・市民意見の集約（ご意見等の院内掲示） ⑦収益確保に向けた取り組み ・新たな施設基準の申請や加算の確保など、診療収益の確保に向けた取り組みを推進	2) 地域医療再構築プランの推進 ①保健福祉部との連携と道の策定する地域医療構想との整合性を図りつつ、病院施設整備等の基本構想、計画策定に向けた具体的内容について検討を進める。 ②在宅医療の推進
--	---

6 年間スケジュール（3に記載した事項）

★は実施済のもの

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1) 経営健全化の推進						★ 国へ健全化計画 実施状況報告を提出						
①改革プラン、健全化計画 推進	★ 進行管理											
②改革プラン、健全化計画 点検評価表の作成と公表			★ 決算終了後点検評価表の作成				財政健全化計画推進市民委員会への説明		公表(広報メロディー)			
③新公立病院改革プラン、自主健全化計画（長期シミュレーション）の策定				策定準備及び素案策定				★市民委員募集	市民委員会設			H28まで
④医療スタッフの確保	★ 通 年						★ 内視鏡非常勤医採用	★ H28年度新規採用職員募集				
⑤医療機器等の整備	★ 通 年								職員採用試験予定（12月13日）			
⑥信頼される病院づくりのための事業	★ ・病院トピックス発行（毎月）・市民意見の集約（ご意見等の院内掲示…2件）・出前健康相談の検討		★ 市民健康相談開催（5月）			★ 出前健康相談周知		★ 市民健康相談開催（10月）				病院まつり（仮称）開催予定（2
⑦収益確保に向けた取り組み	★ 通 年	★ 持続血糖測定器加算届出			★ 診療報酬院内会議開催							
2) 地域医療再構築プランの推進	★ 病院施設整備等検討委員会の開催			★ 第4回検討委員会開催					第5回検討委員会開催予定			
①基本構想、計画の策定に向けた検討					★ 訪問診療（試行）			訪問診療（美唄学園）予定（11月）				
②在宅医療の推進	★ 在宅医療推進チームの設置（検討、実施）											

2 部の経営資源

部の構成 次長（総務・医事グループ）

(平成26年12月1日現在。予算規模は平成26年度予算書から集計)

職員数		予算規模（単位：千円）							
正規	76 人	病院事業会計	2,126,069			0			0
嘱託	26 人	内関係職員費	876,130			0			0
臨時	41 人	公債費	0			0			0
計	143 人	計	2,126,069	計	0	計	0	計	0
								合計	2,126,069

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	H22決算	H25決算	H27目標値	備考
経常収支比率	88.2%	97.5%	107.1%	
職員給与比率	66.3%	62.9%	63.3%	
病床利用率	70.7%	70.3%	76.6%	
医業収支比率	75.4%	86.1%	96.5%	
資金不足比率	126.9%	63.1%	Δ0.7%	

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容
13	市立美唄病院経営健全化計画の推進	・市立美唄病院経営健全化計画をもとに、不良債務の解消を図る

平成27年度 消防本部 運営方針

1 部の業務目標

(部の使命、目指す姿などを箇条書で)

項 目	根拠となる計画・指針等
消防の使命は、市民と連携を図り災害の低減を目指すとともに災害発生時には24時間体制という組織力をもって迅速・確実に対応し災害を最小限に抑え、まちづくりの基本である「市民生活の安全と安心」を確保することです	・「安全と安心なまちづくり」のための消防体制の充実 ・地域に根ざした火災予防による安全なまちづくりの推進 ・迅速・的確な災害対応による安心なまちづくりの推進

2 部の経営資源

(平成27年4月1日現在。予算規模は平成27年度予算書から集計)

部の構成		総務課・予防課・警防課・救急課									
職員数		予算規模(単位:千円)									
正規	46人	一般会計	256,280	会計	0	会計	0	会計	0		256,280
嘱託	3人	関係職員費	349,324	関係職員費	0	関係職員費	0	関係職員費	0		349,324
臨時	0人	公債費	0	公債費	0	公債費	0	公債費	0		0
計	49人	計	605,604	計	0	計	0	計	0	合計	605,604

3 重点的に取り組む事項

(部の業務目標を達成するために予算要求する事項を中心に箇条書で)

・防火・防災意識の向上
・防火対象物等の査察の充実
・住宅用火災警報器の設置促進
・各種災害への対応力の強化
・救急業務の高度化 救急救命士研修・実習
・消防施設・車両・装備の充実強化 消防水利整備事業
・消防団の充実強化
・消防救急デジタル無線整備

4 部の業務目標の達成度を測る指標

(びばい未来交響プラン前期基本計画から選択)

指標名	現状値(H22決算)	現状値(H25決算)	H27目標値
火災による死傷者数	2人	2人	0人
住宅用火災警報器設置率	46.4%	88.0%	100.0%
消防水利の充足率	88.6%	88.9%	90.0%
救急救命士配置数	12人	14人	14人
救急講習会受講者数	857人	717人	1,000人

5 事務事業インデックスⅡ期行財政改革掲載事項

No.	実施項目	実施内容

6 年間スケジュール(3に記載した事項)

事 項	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
火災予防の周知徹底	★一般住宅立ち入り検査	★防火講演・避難訓練・広報					一般住宅立ち入り検査	防火講演・避難訓練・広報				
住宅用火災警報器の設置促進	★一般住宅立ち入り検査	★プロディー・ホームページ記載					一般住宅立ち入り検査	プロディー・ホームページ記載				
防火対象物等の査察	防火対象物・危険物施設査察											
消防隊の活動力の向上	実践に即した訓練・研修											
消防職員の育成	体力維持・向上 安全管理研修 初任教育		★はしご入校			★救助科入校	救急科入校	★現場指揮研修		予防査察科入校		
救急講習会の実施	救急講習											
救急業務の高度化	救急救命士研修・実習				★気管挿管実習		★拡大2行為講習	気管挿管再認定ビデオ講習		拡大2行為講習		
消防施設・車両・装備の充実		★消火栓修理・更新・移設										
消防団の充実	学科教育 団員募集		★現地教育訓練	★消防演習	★防災訓練			★指導員研修		出初式	消防団員指揮幹部課程	
消防救急デジタル無線整備			無線機器取付									